

神海丸だより

第2号

浜田を出港してから船酔いでダウンする生徒もたくさんいましたが、今は船酔いする生徒もおらず、毎日、笑顔で生活しています。食堂では、海技士の勉強や与えられた課題に取り組む生徒も見受けられるようになり、神海丸での実習をより充実したものにしようとしているものと感心しているところです。

さて、本船は9月25日に初縄（マグロ操業開始）を迎え、マグロが甲板上に上がる度に生徒たちの歓声があがりました。まだまだ操業は始まったばかりです。生徒たちは、船でしか味わえない体験を日々得て、大きく成長してくれることと思います。

●操業開始前の事前指導の様子。生徒たちは釣れた魚の寸法を測ったり、縄を決められた順番に並べたりする仕事を教わりました。



●操業を開始する前にデッキ上をヤシの実を使って、ゴシゴシこすっています。



●操業以外にも航海当直（船橋当直・機関当直）にも入ってます。



●その他（食事の様子や自主学习の様子）



※次回の神海丸通信では、マグロ操業中の様子をお伝えしたいと思います。

